

これを読めば  
**アーカイブズ**  
がわかる  
ブックリスト



「アーカイブズ」とは 言葉の定義

- Archives(英・仏) Archiv(独) Archief(蘭) 档案馆(中) 政府記録保存所(韓)
- 『文書館用語集』より
  - ①史料、記録史料 ②文書館施設 ③公文書記録管理局 ④[コンピュータ用語では複数のファイルを一つにまとめたり、圧縮したファイルのこと]
- 日本アーカイブズ学会(JSAS) HPより
 

「アーカイブズは、団体、家及び個人が作成し収受し保存されてきた記録からなり、手書きや印刷された紙媒体のもの、電磁的記録のもの、そしてオーラルヒストリーなどからなっている。」
- 『アーカイブズの科学』(柏書房 2003年)より
 

「人間が活動する過程で作成した膨大な記録のうち、現用価値を失った後も将来にわたって保存する歴史的文化的価値がある記録史料をアーカイブズという。また、それを行政・経営・学術・文化の参考資料、諸権利の裏づけのために、保存する文書館等の保存利用施設もアーカイブズといい、記録史料を収集、整理、保存、公開する文書館の機能もアーカイブズという」。
- ICA Universal Declaration on Archives 日本語版  
[http://www.archives.go.jp/news/pdf/111202\\_01\\_ICA\\_Universal\\_Declaration\\_on\\_Archives\\_2010\\_Japanese.pdf](http://www.archives.go.jp/news/pdf/111202_01_ICA_Universal_Declaration_on_Archives_2010_Japanese.pdf)
- NARA (The U.S. National Archives and Records Administration) の定義  
<http://www.archives.gov/about/info/whats-an-archives.html>
- SAA(Society of American Archivists) の用語集  
<http://www2.archivists.org/glossary/terms/a/archives>

A【レファレンス】 事典・用語集など

- アーカイブ事典 / 小川千代子,高橋実,大西愛編著. 大阪大学出版会, 2003.10.
- 文化財科学の事典/ 馬淵久夫 [ほか] 編. 朝倉書店, 2003.6
- 文書館学文献目録/ 全史料協\*関東部会編. 岩田書院 2000.8 縮刷版 CD-ROM 版  
 \*このブックリストでは以下、「全国歴史資料保存利用機関連絡協議会」を略して「全史料協」と記す。
- 文書館用語集=Dictionary of archival terminology/文書館用語集研究会編.大阪大学出版会, 1997.11.
- 歴史資料保存機関総覧/地方史研究協議会編.山川出版社, 1990.10 増補改訂版

B【総論・入門書】 歴史・施設・管理・理論など

- 文化財アーカイブの現場: 前夜と現在、そのゆくえ/ 福森大二郎著.勉誠出版, 2010.4
- 日本の公文書: 開かれたアーカイブズが社会システムを支える/ 松岡資明著. ポット出版, 2010.1
- 今、なぜ記録管理なのか=記録管理のパラダイムシフト : コンプライアンスと説明責任のために / 小谷允志著. 日外アソシエーツ, 2008.9 (日外選書 Fontana)
- アーカイブへのアクセス: 日本の経験、アメリカの経験/ 小川千代子, 小出いずみ編. 日外アソシエーツ, 2008.9 (日外選書 Fontana)
- アーカイブズへの眼: 記録の管理と保存の哲学/ 大濱徹也著. 刀水書房, 2007.12
- アーカイブを学ぶ: 東京大学大学院講義録「アーカイブの世界」/ 小川千代子[ほか] 著. 岩田書院, 2007.3
- 入門アーカイブズの世界: 記憶と記録を未来に: 翻訳論文集/ 記録管理学会, 日本アーカイブズ学会共編. 日外アソシエーツ, 2006.6
- アーカイブズとアーカイバル・サイエンス : 歴史的背景と課題 / 青山英幸著. 岩田書院 , 2004.4
- アーカイブズの科学/ 国文学研究資料館史料館編; 上, 下. 柏書房, 2003.10

- 日本のアーカイブズ論 / 全史料協編 岩田書院, 2003.3
- 近現代史料の管理と史料認識 / 鈴江英一著. 北海道大学図書刊行会, 2002.2
- 市史編纂から文書館へ/ 小松芳郎著. 岩田書院, 2000.4. (岩田書院ブックレット 4)
- 近代史料学の射程 : 明治太政官文書研究序説/ 中野目徹著. 弘文堂, 2000.2
- 国民国家とアーカイブズ / 歴史人類学会編. 日本図書センター, 1999.11.
- 記録史料学と現代: アーカイブズの科学をめざして/ 安藤正人著. 吉川弘文館, 1998.6
- 草の根文書館の思想/ 安藤正人著. 岩田書院, 1998.5 (岩田書院ブックレット 3)
- 日本の文書館/ 高野修著. 岩田書院, 1997.8. (岩田書院ブックレット 2)
- 日本の文書館運動: 全史料協の 20 年/全史料協編. 岩田書院, 1996.3
- 史料保存と文書館学/ 大藤修, 安藤正人著. 吉川弘文館, 1986.9
- 史料館・文書館学への道: 記録・文書をどう残すか/ 安沢秀一著 吉川弘文館, 1985.10
- 文書館/ ジャン・ファヴィエ著; 永尾信之訳. 白水社, 1971.1. (文庫クセジュ 485)

### C【海外のアーカイブズ（動向）】

- アーカイブとは何か : 石板からデジタル文書まで, イタリアの文書管理/ マリア・バルバラ・ベルティーニ[著]; 湯上良訳. 法政大学出版局, 2012.1.
- アジアのアーカイブズと日本: 記録を守り記憶を伝える/ 安藤正人著. 岩田書院, 2009.10 (岩田書院ブックレットアーカイブズ系 A ; 13)
- 研究者のためのアメリカ国立公文書館徹底ガイド/ 仲本和彦著. 凱風社, 2008.6
- 世界の文書館/ 小川千代子著. 岩田書院, 2000.5 (岩田書院ブックレット 5)

### D【法と制度など】関連法則 情報公開

- 公文書をつかう: 公文書管理制度と歴史研究/ 瀬畑源著. 青弓社, 2011.11
- Q&A 公文書管理法:ガイドライン完全対応! / 岡本信一[ほか]著. 改訂. ぎょうせい, 2011.7
- 公文書等の管理に関する法律: 逐条解説/ 宇賀克也著. 改訂版. 第一法規, 2011.7
- アーカイブズが社会を変える: 公文書管理法と情報革命/ 松岡資明著. 平凡社, 2011.4 (平凡社新書 580)
- 時を貫く記録の保存 : 日本の公文書館と公文書管理法/全史料協近畿部会編 岩田書院, 2011.3 (岩田書院ブックレットアーカイブズ系 A-16)
- 情報公開と公文書管理 / 宇賀克也著. 有斐閣, 2010.12
- データにみる市町村合併と公文書保存 / 全史料協資料保存委員会編. 岩田書院, 2003.8 (岩田書院ブックレット 8)
- 記録遺産を守るために: 公文書館法の意義と今後の課題 / 全史料協 1989.1
- 主要各国における国立公文書館制度等について 内閣総理大臣官房総務課, 1964 序公文書保存制度等調査連絡会議資料第 6 号

### E【MLA 連携関係】

- つながる図書館・博物館・文書館: デジタル化時代の知の基盤づくりへ/ 石川徹也, 根本彰, 吉見俊哉編. 東京大学出版会, 2011.5
- 図書館・博物館・文書館の連携/ 日本図書館情報学会研究委員会編. 勉誠出版, 2010.10 (シリーズ図書館情報学のフロンティア no. 10).
- MLA 連携の現状・課題・将来/ 水谷長志編著. 勉誠出版, 2010.6
- 図書館・アーカイブズとは何か/ 粕谷一希[ほか]著. 藤原書店, 2008.11 (別冊環 15)
- 公立図書館・文書館・博物館: 協同と協力の動向/ アレクサンドラ・ヤロウ[ほか]著; 垣口弥生子, 川崎良孝訳. 京都大学図書館情報学研究会, 2008.12 (KSP シリーズ 7)
- 明日の図書館情報学を拓く: アーカイブズと図書館経営: 高山正也先生退職記念論文集/ 高山正也先生退職記念論文集刊行会編. 樹村房, 2007.3

## F【デジタル関連】

- 文化資源のデジタル化に関するハンドブック -東京大学大学院情報学環. 凸版印刷発行, 2011.11 <http://www.center.iii.u-tokyo.ac.jp/handbook>
- デジタル文化資源の活用: 地域の記憶とアーカイブ/ NPO 知的資源イニシアティブ編. 勉誠出版, 2011.7
- 国立国会図書館 資料デジタル化の手引き 2011 年版  
<http://www.ndl.go.jp/jp/aboutus/digitalguide.html>
- デジタルアーカイブ : 基点・手法・課題 / 笠羽晴夫著. 水曜社, 2010.10
- 貴重書デジタルアーカイブの実践技法 : HUMI プロジェクトの実例に学ぶ / 櫻村雅章著. 慶應義塾大学出版会, 2010.4
- デジタルアーカイブにおける「資料基盤」統合化モデルの研究/ 研谷紀夫著. 勉誠出版, 2009.2
- デジタル時代のアーカイブ/ 小川千代子編. 岩田書院, 2008.9 (岩田書院ブックレット; アーカイブズ系 A 11)
- 世界最大デジタル映像アーカイブ: INA (イナ)/ エマニュエル・オーグ著;西兼志訳. 白水社, 2007.12 (文庫クセジュ 919)
- 電子環境におけるアーカイブズとレコード : その理論への手引き / 青山英幸著. 岩田書院 , 2005.8
- 電子記録のアーカイビング / 小川千代子著. 日外アソシエーツ, 2003.12.
- 記憶のゆくたて: デジタル・アーカイブの文化経済/ 武邑光裕著. 東京大学出版会, 2003.2

## G【アーキビスト関係】

- いま求められる図書館員: 京都大学教育学部図書室の 35 年/ 福井京子著. 岩田書院, 2012.4 (岩田書院ブックレット; アーカイブズ系 A ; 17)
- アーキビスト制度関係資料集 / 全史料協専門職問題委員会編 : [全史料協専門職問題委員会], 2009.3
- 世界のアーキビスト: 各国アーカイブズ団体の活動/ 全史料協総務委員会編. 岩田書院, 2008.3 (岩田書院ブックレット;アーカイブズ系 A10)

## H【多様なアーカイブズ】個人・地域・行政・企業・大学、震災アーカイブズなど

- 市民活動アーカイブズ. ハイライフ研究所 , 2012.3 (次世代の都市生活を豊かにする知恵のアーカイブの研究 別冊)
- 世界のビジネス・アーカイブズ: 企業価値の源泉 / 渋沢栄一記念財団実業史研究情報センター編. 日外アソシエーツ, 2012.3
- アート・アーカイブガイドブック (β 版) /アート&ソサイエティ研究センター[編]東京文化発信プロジェクト室, 2011.3 [http://www.art-society.com/parchive/new/guidebook\\_beta.html](http://www.art-society.com/parchive/new/guidebook_beta.html)
- 大学史および大学史活動の研究/ 鈴木秀幸著. 日本経済評論社, 2010.10.
- 教会アーカイブズ入門: 記録の保存と教会史編纂の手引き/ 東京基督教大学教会アーカイブズ研究会編; 山口陽一[ほか] 著. いのちのことば社, 2010.6
- 中近世アーカイブズの多国間比較 / 国文学研究資料館アーカイブズ研究系編. 岩田書院, 2009.3
- 藩政アーカイブズの研究 : 近世における文書管理と保存 / 人間文化研究機構国文学研究資料館編. 岩田書院, 2008.3
- 女性アーカイブズセンター機能に関する調査研究報告書: 女性の歴史を今に生かし、未来につなぐ 国立女性教育会館, 2007.3
- 近世・近代の地主経営と社会文化環境 : 地域名望家アーカイブズの研究 / 国文学研究資料館編. 名著出版, 2008.12
- 建築記録アーカイブズ管理入門/ 国際アーカイブズ評議会建築記録部会編; 安澤秀一訳. 書肆ノワール; 美学出版(発売), 2006.7
- 日本の大学アーカイブズ/ 全国大学史資料協議会編. 京都大学学術出版会, 2005.12

- 企業史料協議会 20 年史/ 企業史料協議会編纂 企業史料協議会 2004.3
- 地域と歩む史料保存活動/ 越佐歴史資料調査会編. 岩田書院, 2003.11. (岩田書院ブックレット 9)
- 地域文書館論/ 高野修著. 岩田書院, 1995.9

I【記録史資料の整理・管理】収集・整理・検索手段・公開・文書館活動など

- 実践アーカイブ・マネジメント：自治体・企業・学園の実務/朝日崇著.出版文化社, 2011.10
- アーカイブズ情報の共有化に向けて/ 国文学研究資料館アーカイブズ研究系編.岩田書院, 2010.2
- 古文書保存・整理の手引き/ 新潟県歴史資料保存活用連絡協議会古文書作業部会編. 新潟県歴史資料保存活用連絡協議会, 2008.3
- 記録から記録史料へ:アーカイバル・コントロール論序説/青山英幸著.岩田書院, 2002.1
- 記録史料記述の国際標準/ アーカイブズ・インフォメーション研究会編訳. 北海道大学図書刊行会, 2001.2
- 記録史料の管理と文書館/ 安藤正人, 青山英幸編著. 北海道大学図書刊行会, 1996.2
- 地域文書館の設立に向けて/ 埼玉県市町村史編さん連絡協議会編.全 5 冊 埼玉県地域史料保存活用連絡協議会, 1989.3--1998.10
- 画像ドキュメンテーションの世界/ 波多野宏之著. 勁草書房, 1993.11
- 自治体史編纂と史料保存/ 高橋実著. 岩田書院, 1997.6
- 博物館ドキュメンテーション入門/ S.A. ホルム著; 田窪直規監訳. 勁草書房, 1997.7
- 情報公開の源流: 30 年原則と ICA /小川千代子著. 岩田書院, 1996.11 (岩田書院ブックレット 1)

J【記録史資料の保存・修復】保管・復元・防災害対策など

- 大震災と歴史資料保存:阪神・淡路大震災から東日本大震災へ / 奥村弘著. 吉川弘文館, 2012.1
- 貴重な資料を未来へ: 資料保存のためのハンドブック. 特種東海製紙, [2010.10?]
- 写真保存の実務/ 大林賢太郎著.岩田書院, 2010.1 (岩田書院ブックレットアーカイブズ系 A 14)
- 歴史資料の保存と地方史研究/ 地方史研究協議会編. 岩田書院, 2009.10
- 劣化する戦後写真：写真の資料化と保存・活用 / 全史料協編. 岩田書院, 2009.12 (岩田書院ブックレット ; アーカイブズ系 A15)
- 水損史料を救う：風水害からの歴史資料保全 / 松下正和, 河野未央編. 岩田書院, 2009.5 (岩田書院ブックレット ; アーカイブズ系 A 12)
- 地域史料・保存の手引き/ 北海道立文書館, 2006  
[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/mnj/grp/tiiki\\_siryu\\_hozon\\_no\\_tebiki.pdf](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/mnj/grp/tiiki_siryu_hozon_no_tebiki.pdf)
- 歴史資料の保存と公開 / 文書館問題研究会, 横浜開港資料館編. 岩田書院, 2003.8 (岩田書院ブックレット 7)
- 史料保存と文書館 / 松尾正人本巻編. 雄山閣出版, 2000.6 (今日の古文書学 12 巻)
- シリーズ本を残す, 日本図書館協会 1987-2003 全 10 冊
- 記録史料の保存と修復：文書・書籍を未来に遺す / 「記録史料の保存・修復に関する研究集会」実行委員会編.アグネ技術センター, アグネ (発売) 1995.2

K【関連雑誌】

- 「アーキビスト」全国歴史資料保存利用機関連絡協議会関東部会 ISSN:09119558
- 「アート・ドキュメンテーション研究」アート・ドキュメンテーション学会 ISSN:09179739
- 「アーカイブズ」国立公文書館 ISSN:13483307
- 「アーカイブズ学研究」日本アーカイブズ学会 ISSN:1349578X
- 「北の丸：国立公文書館報」 ISSN:02865750
- 「企業と史料 = The Journal of business archives」企業史料協議会 ISSN: 09123849
- 「記録と史料 = Records & archives」全国歴史資料保存利用機関連絡協議会 ISSN:09172343



- 「国文学研究資料館紀要 アーカイブズ研究篇」 ISSN:18802249
- 「情報の科学と技術」情報科学技術協会 ISSN:09133801
- 「大学アーカイブズ：関東地区大学史連絡協議会会報」 ISSN:09156925
- 「西日本部会会報：全国大学史資料協議会西日本部会会報」 ISSN:13454455
- 「ネットワーク資料保存」日本図書館協会資料保存委員会 ISSN:09159266
- 「レコード&インフォメーションマネジメントジャーナル」ARMA 東京支部
- 「レコード・マネジメント：記録管理学会誌」 ISSN:09154787
- 「GCAS Report :学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻研究年報」 ISSN:21868778
- 「Network：全国歴史資料保存利用機関連絡協議会近畿部会会報」 ISSN:18842607

#### L【有用な websites】関連学会など

- アート・ドキュメンテーション学会(JADS) <http://www.jads.org/>
- 企業史料協議会(BAA) <http://www.baa.gr.jp/>
- 記録管理学会(RMSJ) <http://www.rmsj.jp/>
- 公文書管理制度について(内閣府) <http://www8.cao.go.jp/chosei/koubun/index.html>
- 国際資料研究所 <http://www.djichiiyoko.com/>
- 国立公文書館 <http://www.archives.go.jp/>
- 国文学研究資料館 <http://www.nijl.ac.jp/>
- 情報保存研究会 (JHK) <http://www.e-jhk.com/html/index.html>
- 全史料協(全国歴史資料保存利用機関連絡協議会) <http://www.jsai.jp/>
- 全史料協アーカイブズ実務情報リンク <http://www.jsai.jp/linkbank/index.html>
- 日本アーカイブズ学会(JSAS) <http://www.jsas.info/>
- 日本のアーキビスト <http://www.archivists.com/>
- 歴史資料ネットワーク (史料ネット) <http://siryo-net.jp/>
- ARMA International 東京支部 <http://www.arma-tokyo.org/>
- International council on Archives (ICA) <http://www.ica.org/>
- Daily searchivist <http://d.hatena.ne.jp/searchivist/>
- saveMLAK 東日本のアーカイブズリスト [http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:archives\\_list](http://savemlak.jp/wiki/saveMLAK:archives_list)
- Society of American Archivists <http://www2.archivists.org/>

#### M【アーカイブズについて学べる機関・大学】

- 国立公文書館 (公文書管理研修・アーカイブズ研修) <http://www.archives.go.jp/>
- 国文学研究資料館 (アーカイブズ・カレッジ) <http://www.nijl.ac.jp/pages/event/seminar/>
- 学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻  
<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-hum/arch/>
- 九州大学大学院ライブラリーサイエンス専攻 <http://lss.ifs.kyushu-u.ac.jp/>  
\* その他にいくつかの大学院、大学にもアーカイブズを学べる講座があり。

#### N【アーキビスト関連養成の動向】団体など

- 「デジタル・アーキビスト」日本デジタル・アーキビスト資格認定機構 <http://jdaa.jp/>
- 「ビジネス・アーキビスト研修講座」企業史料協議会 (BAA) <http://www.baa.gr.jp/>
- 「行政文書管理セミナー」行政文書管理改善機構 (ADMIC) <http://www.admic-akf.jp/>
- 「記録情報管理者」日本記録情報管理振興協会 (JARMA) <http://www.jarma.org/>
- 「文書情報管理士」日本画像情報マネジメント協会 (JIMA) <http://www.jiima.or.jp/>
- 「公文書管理検定」日本経営協会 <http://www.noma.or.jp/kentei/>
- 「女性情報アーキビスト養成」国立女性教育会館 <http://www.nwec.jp/jp/archive/>

○【付 録】アーカイブズに関わる主要キーワード

● アーカイブの諸原則

1. 整理の4原則

①出所原則、②原秩序尊重原則、③原形保存原則、④記録の原則（☐保存修復の四原則）

※出所：本来の業務遂行の過程で記録を作成・蓄積し、保管・使用してきた組織や個人のことをさす。

2. 利用提供の2原則

① 平等閲覧原則、② 30年原則

\* 参 考

- ・ 平等取扱いの原則⇒文書館原則
- ・ 保存修復の四原則 (a)可逆性の原則、(b)安全性の原則、(c)原形保存の原則、(d)記録の原則。
- ・ 保存修復
- アーキビストの倫理綱領 <http://www.jsai.jp/file/archi.html>
- 公文書館法 <http://law.e-gov.go.jp/htmldata/S62/S62HO115.html>
- 公文書等の管理に関する法律 <http://law.e-gov.go.jp/announce/H21HO066.html>
- 史料群の階層構造
- 記録のライフサイクル
- 機関アーカイブ＝親機関の諸記録
- 収集アーカイブ＝コレクション史資料

「図書館内にある歴史的記録史料（地域史料や郷土資料含む）をどう活かすか」10のステップ

1. 館内のアーカイブズの活用について、構築のための基盤作りを検討する。
2. 図書館内にどのようなアーカイブズがあるか予備調査し、評価する。
3. 各図書館にあったアーカイブズの扱い、方針を決定する。（文書館連携、単独など）
4. 担当スタッフをみつける。（このリストを読んでいるあなたが自ら率先してください）。
5. スタッフはアーカイブズ学と所蔵歴史的記録史料について学びトレーニングを受ける。
6. 史資料を観察し、セロテープ、クリップ、輪ゴムなどがあればはずし、資料の保存環境や保存場所の整備を実行する。
7. アーカイブズの諸原則にそって史資料を整理・組織化をする。資料群に気をつける。
8. 目録をつくる。公開非公開などを決める。検索手段をつける。デジタル化する。
9. 閲覧の方法を確立する。個人情報に留意する。
10. 利用者に応報する。また展示会などを企画する。

## 【図書館総合展ブースを回っているいろいろな“アーカイブズ”に会いに行こう！】

## アーカイブズ関連ブースのご紹介(50音順)

企業名	ブース No
1. イカリ消毒 (株)	26
2. インフォマージュ (株)	67
3. キハラ (株)	35
4. 国際マイクロ写真工業社 (株)	92
5. 国立公文書館アジア歴史資料センター	学 6
6. 金剛 (株)	25
7. 資料保存器材 (株)	28
8. saveMLAK プロジェクト	学 13
9. 特種紙商事 (株)	27
10. 日外アソシエーツ (株)	19
11. ニチマイ (株)	23
12. プリザベーション・テクノロジーズ・ジャパン (株)	81
13. 堀内カラー (株)	63
14. 八千代マイクロ写真社 (有)	86
15. ラーソン・ジュエル・ニッポン (株)	71

アーキビスト・サポート(ASJ)は「日本のアーカイブズを健全に守り伝えるアーキビストを支援するために」2008年7月15日に設立された団体です。定期的な行事として「アーキビスト・カフェ」を開催しています。アーカイブズ、アーキビストに関心があれば、どなたでも参加できます。シンボルロゴは「ゆずり葉」です。



\*本ガイドブックリストは、アーカイブズ・カレッジ(国文学研究資料館)配布「アーカイブズ学に関わる主な文献」や『アーカイブズの科学』上下(柏書房, 2003年)巻末リストなど有益な先行文献を参考に、ここ数年の良書を含め、アーキビスト・サポートスタッフが、図書館総合展出展の一環として作成したブックリストです。

## これを読めばアーカイブズがわかるブックリスト

発行日 2012年11月  
 編集・製作 アーキビスト・サポート(ASJ)  
 今後、webにて更新予定。

•Website : <http://www.ne.jp/asahi/archivists/support/index.html>  
 •Twitter : @asj\_archivists : [http://twitter.com/#!/asj\\_archivists/](http://twitter.com/#!/asj_archivists/)  
 •Blog : <http://archivistsupport.blogspot.jp/>  
 •Facebook : <http://www.facebook.com/archivistsupport?fref=ts>  
 •E-mail : [asj20080715@gmail.com](mailto:asj20080715@gmail.com)